

地質ニュース

第529号 1998年9月

目 録

バーバトンの緑色岩帯：大陸地殻形成の始まり	石原 舜三
巻頭エッセイ：私の地質事始め	有田 正史・6
平成9年度に実施した活断層・古地震調査の成果概要	活断層・地震予知特別研究室・7
西太平洋暖水塊の全球表層環境に果たす役割 —特に氷期の環境について—	川幡 穂高・15
マンガンクラスト、マンガン団塊に海洋環境の変遷が記録されているか?	白井 朗・21
TIMSを用いた炭酸塩のU-Th年代測定	野原 昌人・31
最古の地殻形成：南ア、バーバトン地域の緑色岩帯とトナル岩類	石原 舜三・C. R. アンホイザー・L. J. ロブ・40
南アフリカ共和国の大学事情—特にウィッツ大について	石原 舜三・56
ユニークな地質系博物館(19) 北部伊豆諸島にある新島村博物館	磯部 一洋・60
地質標本館だより	64
お知らせ(第14回地質調査所研究講演会)	66
編集後記	68

表 紙

アロエとトナル岩露頭：アロエは南アフリカを代表する植物であり、バーバトン緑色岩帯を歩くと各地で自生している。写真はこの地域の花崗岩類で最も古いステインズドルフ岩体(35億年前)を調べる途中で見かけたもので、南アだけでも140種以上あると言われるものの一つである。背景の白い滑らかな肌を持つ露岩はトナル岩であるが、栄養分と水分に乏しい当地で逞しく生き残った一本である。アロエはユリ科に属し、葉は多肉多汁、葉から取った汁は下剤として有効で、蒸発・結晶化したものは、模式地のケープ州の名をとってケープ・アロエとして売られている。

(写真と文：地質調査所 顧問 石原舜三)

通商産業省 地質調査所
工業技術院

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3504

Geological Survey of Japan

<http://www.gsj.go.jp/HomePageJP.html>